

高齢者の暮らしを変える

全羅南道の幸福時代



全羅南道

私の暮らしが変わる 全羅南道の幸福時代



I. 全羅南道の福祉環境

II. 超高齢社会の対応施策

III. 今後の計画

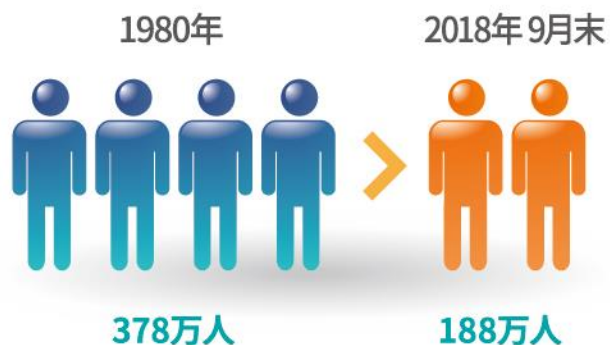
IV. 県市道における共同交流

自由テーマ 2019国際農業博覧会



人口の変化と福祉予算

全羅南道の人口



38年間で190万人減少
(1980年比50.2%↓)

高齢者人口



1980年比120.3%増加
高齢者人口割合も5.0%→21.9%と大幅に増加



福祉予算

2兆4,168億ウォンで道全体予算の34%

高齢者福祉予算は9,406億ウォンで福祉予算の39%

01 高齢者ケアの強化

① 韓国初「孤独死ゼロ見守り団」の運営

- ❖ **機能** 公的サービスを受けられない高齢者を対象に、一対一で見守り
- ❖ **形態** 民間による「報酬なしのボランティア」
- ❖ **役割** 「孤独死」の防止、「孤独死」発生時の迅速な対応
- ❖ **成果** 身辺異常17件、公的連携741件



2016年9月以降「孤独死」の発生はなく、人事革新処の積極行政優秀事例「国務総理賞」受賞

一人暮らし世帯全数調査 90,484人

見守り対象者決定 2,097人

* 公的支援 50,356人を除いた危険群を発掘

人を除いた危険群を発掘 1,930人

* 里長、婦女会長、大学生

見守り団委嘱及び発足式 2016年9月26日

活動開始 2016年9月～ * 訪問、話し相手、電話

※「全羅南道独り暮らし高齢者孤独死防止などの社会的家族実現条例」制定(2017年8月10日)



01 高齢者ケアの強化



② 幸福な地域敬老堂作り

- ❧ **運 営 費** | 敬老堂運営費として施設当たり340万ウォン支援
* 敬老堂数(8,946か所)
- ❧ **共同生活** | 共同生活施設に改・補修し一人暮らし高齢者の生活の質を改善
- 現在197か所→2022年までに237か所(40か所を追加設置)
- ❧ **公共料金
削 減** | 太陽光発電設備の設置により
電気料金の負担が少ない憩いの場を提供
(58.3%減)
- 現在667か所→2022年までに1,147か所(480か所を追加設置)

③ 良質な栄養給食の支援

- ❧ **内 容** | 欠食のおそれのある高齢者に無料で食事を提供
- ❧ **事業規模** | 毎年6,332人
- 無料給食: 高齢者福祉会館、社会福祉会館などで給食を提供
- 食事宅配: 身体が不自由な高齢者に食事を宅配(高齢者就業事業)
- ❧ **管 理** | 給食施設(239か所)に栄養士を派遣し、衛生・栄養管理を強化



02 高齢者の所得保障

① 「全羅南道型」高齢者雇用事業の拡大

- ❖ 目的 | 最適化された仕事を提供することで**高齢者の所得を創出**
- ❖ 事業規模 | 2018年3万3千人 → **2022年までに約20万件を追加発掘、提供**
- ❖ 事業内容 | 社会的企業業務、介護施設運営モニタリング、敬老堂給食補助など

高齢者雇用事業の拡大により、5年連続で「大賞」を受賞(2012年～2016年)



② 地域に特化した敬老堂共同作業場の設置

- ❖ 目的 | **敬老堂**をくつろぎの場から**仕事で所得を得られる空間**へと変化
- ❖ 事業規模 | 2018年19か所 → **2022年までに153か所**
- ❖ 事業内容 | おかず(ナムル)、バラの花冠、釜製作、特産品加工など

施設当たり2~10百万ウォン支援、月平均30万ウォン以上の所得補填



02 高齢者の所得保障

③ 官公庁初のシニア配達の運営

전남도청 시니어 택배사업 업무 협약식

2017. 4. 12.(수) 14:30 / 전남도청 서재필실(9층) | 전남도청, CJ대한통운, 노인복지회, 전남노년회, 전남노년자녀회



- ❖ **内容** | 道庁内の集荷場から集荷 → 高齢者が各部署に配達
- ❖ **参加** | 7人(60~70代の高齢者)
- ❖ **実績** | 配送28,106件、受付2,142件、返品810件
- ❖ **成果** | 新たなモデルの市場型高齢者雇用事業の創出(月収40万ウォン以上)

関連機関及び民間分野(アパート)にもシニア配達を拡大



- '17. 4. 業務協約締結(道、CJ大韓通運、道老人会)
- '17. 5. 配達運営の開始(一日3時間勤務)
- '17. 6. 事業機関の拡大(教育庁、警察庁、女性プラザ)
- '18. 4. 業務協約締結(道、郵便局、道老人会)



➤ 事業分野の拡大



03 高齢者の健康増進

① 韓国初の「高齢者結核全数検診」

- ❖ **目的** | 結核高リスク群である高齢者の結核検診(胸部X線)
- ❖ **事業規模** | 現在までに88千人 → 2020年までに273千人



② 高齢者肺炎球菌・带状疱疹予防接種

- ❖ **目的** | 高齢者対象の肺炎球菌(13価)、带状疱疹予防接種
- ❖ **事業規模** | 現在11千人 → 2022年までに437千人
 - 肺炎球菌: 65歳以上のすべての高齢者(412千人)
 - 带状疱疹: 65歳以上の基礎生活保護受給者(25千人)



③ 大韓民国統合医学博覧会

- ❖ 統合医学(現代医学+韓医学+補完代替医学)を知り、高齢者の健康増進及び現代人が直面する疾病の治療の一助とする。
→ 毎年10月、健康1番地の長興にて「**統合医学博覧会**」を開催



03 高齢者の健康増進

④ 面単位での公衆浴場運営活性化



- ❖ 目 的 | 農・漁村に公衆浴場を設置し、健康増進プログラムを実施
- ❖ 事業規模 | 現在120か所 → 2020年までに130か所
- ❖ 事業費 | 年間74億ウォン(運営費24、建設費50)
- ❖ 内 容 | 運動→入浴→健康診断及び健康教育
 - 運動：長寿体操、ヨガ、ダンス、笑いによる治療
 - 入浴：血液循環の増進、疾病の予防
 - 教育・診療：高齢者の性、禁煙、健康管理

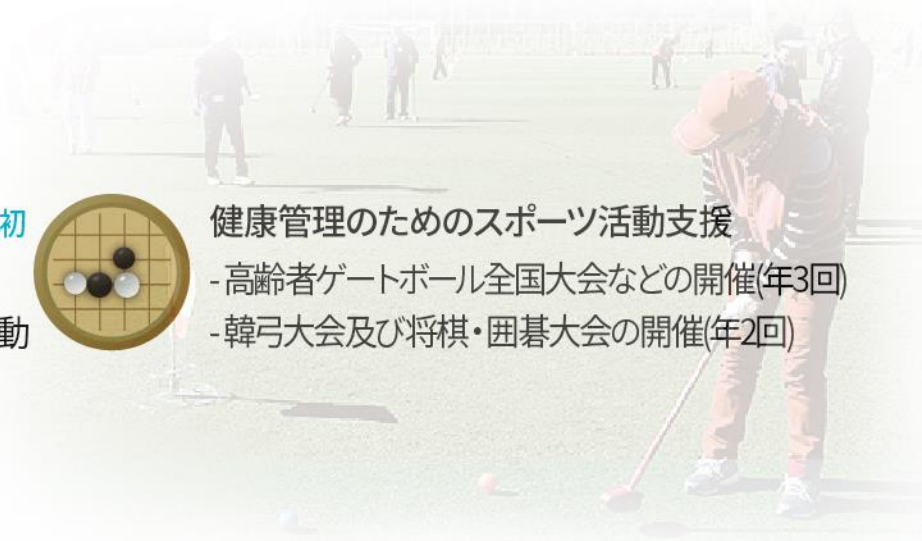
⑤ 高齢者向けの様々な余暇活動の支援



- シニア合唱コンクール開催 *2015年時点で広域自治体初
- 参加：27チーム1,000人(60歳以上)
 - 活動：社会福祉施設慰問などによるボランティア活動



- 健康管理のためのスポーツ活動支援
- 高齢者ゲートボール全国大会などの開催(年3回)
 - 韓弓大会及び将棋・囲碁大会の開催(年2回)



≫ 孤独死ゼロ!社会的家族の見守りシステム強化

- ▶ IOTを活用した緊急・安全通報見守りの拡大(14千人→20千人)
- ▶ 一人暮らし高齢者見守りサポート公務員ボランティア団の設置
- ▶ 孤独死ゼロ!大学生サポーター拡大(世代統合+長幼有序)



≫ 新中年雇用のための「ウェルビーイングシニア体験農場」

- ▶ 地域の特性に合わせた有機農作物の共同生産 → 地域ローカルフードと連携した販売
- ▶ 世代共感1・3世代統合プログラムの実施 → 保育施設・幼稚園と連携



≫ 認知症予防のための認知リハビリ体験機器(VR)の普及

- ▶ 高齢者福祉館などの施設にVR体験機器*を設置、試験運用 → 4次産業と連携した雇用創出
- * コンテンツ: 10種類(文字探しなどの評価ツール5、コンビニでの商品購入などの訓練ツール5)
- ▶ 評価 → 訓練 → 体系的なデータ管理による認知症の予防及び初期認知症の治療効果



親善「韓・日シニア合唱交流大会」開催

- 時 期 | 国際行事と連携して推進
- 会 場 | 知事会議の開催地
- 参 加 | 市道県代表のシニア合唱団(1～2組)
- 内 容 | 合唱交流大会への参加及び国際行事の参観

高齢者の視野拡大(国内→海外),
活力あふれる高齢者の余暇活動拡散に貢献





2019国際農業博覧会

- **テーマ** | 農業が世の中を変える 「未来を夢見る農業、女性が変わる世界」
- **期間** | 2019.10.17 (木) ~ 10.27 (日) / 11日間
国際ビジネスデー [2019.10.17 (木) ~ 10.20 (日) / 4日間]
- **場所** | 全羅南道 羅州市 山浦面 (全羅南道農業技術院 一帯)
- **構成** | 農業関連の技術交流、展示、体験、イベントなどの“農業総合フェスティバル”

女性農業ゾーン	展示体験ゾーン	共存交流ゾーン	革新技术ゾーン	広報販売ゾーン
農業が変わる世界 女性6次産業館、青年農業館、 国際農政広報館	農業から得られる幸せ 幸せ動物農場、亜熱帯植物館、 癒し農業館	農業者の祭り 農村体験休養村の広報館、 押し花特別展示館、農民交流の場	農業の未来技術 花の展示館、生命農業館、 先端技術館	世界の農業との出会い 農機資材館、農特産物館、南道食堂
				

高齢者の快適な老後のため
全羅南道の幸福時代[🌱]を開きます。



全羅南道

私の暮らしが変わる 全羅南道の幸福時代[🌱]